

みんなの風

加藤修平後援会だより
No.29

発行/加藤修平後援会 発行責任者/田代儀行
南足柄市狩野340 TEL.FAX.0465-74-1855
会報に関するお問い合わせTEL.0465-72-2848(岩本)

令和6年度の 当初予算の概要と重点施策



“新たな成長に向かって、未来を拓く” 市長の強い決意!!
《まちづくりにゴールはありません》

- 多様性を尊重して市民の皆様の生活を守り、生活の質を高めてまいります。
- 継続する施策は、高齢者の福祉と介護の充実、障がい者福祉の充実、教育と防災の充実、道路など都市基盤の整備です。
- 今後の重要政策は、定住促進と人口増です。このため、①企業誘致の実現 ②子育て支援・教育の一層の充実 ③防災の充実 ④環境政策(脱炭素社会に向けた取組)の推進 ⑤公共交通の確保と道路整備を強力に推進します。

令和6年度当初予算の概要

総額293億1,800万円 過去2番目の規模(昨年度が過去最高)

【一般会計 171億9,200万円 特別会計(国民健康保険など) 91億1,100万円
企業会計(水道、下水道) 30億1,500万円】

◇市税は、前年度に比べ3% 約1億9千万円減額の見込みです。この減額のほぼ同額を、国の地方特例交付金で補います。

◇借入金の総額は、前年度比で約7億5千万円減少し、約197億円になる見込みです。

※市長に就任した平成23年度当初の借入金総額は、約309億円でしたので、約112億円の減少になります。

◇財政調整基金(財源として使える市の貯金)は、令和5年度末で約33億円でした。

※令和6年度当初予算で、財源として約15億円を使い、現在高は約18億円です。令和6年度中にさらに積立
てます。適正な積立額の基準はありませんが、南足柄市の規模ですと、10億円程度とされています。

※市長に就任した平成23年度当初の財政調整基金は、約7億円でした。

主要な施策の予算

- 子 育てのしやすさで選ばれるまち ⇒ 小学校・中学校の給食費無償化(約1億4,700万円)
⇒ 教育用コンピュータ活用(約1億3,700万円)
- 産 業の発展と創出で選ばれるまち ⇒ 足柄産業集積ビレッジ(壺下竹松北地区)推進(約2億1,500万円)
⇒ 農業振興(約6,000万円)
- 人 を呼び込む力で選ばれるまち ⇒ 公共交通と移動手段の維持・確保(約3,600万円)
⇒ 都市計画道路千津島・苅野線道路整備(約1億円)
- 心 豊かな暮らしで選ばれるまち ⇒ 介護保険事業のほか、高齢者の生活支援・安心見守り(約500万円)
⇒ 防犯カメラの設置(約400万円 昨年度の約10倍を計上)

市民の皆様にお約束した施策の主な取り組み状況

※ 令和5年度に実行した主な施策

❁ 子育て・福祉・健康の事業

- 小児医療費助成による医療費の無料の対象者を18歳まで拡大しました。
- 放課後児童クラブの開所を毎週土曜日に拡大しました。
- 新生児聴覚検査の費用の助成を開始しました。
- 産婦人科・小児科のオンライン相談を充実しました。
〔妊産婦・子育て世代がスマートフォンなどで夜間でも、いつでも利用できます〕
- 障がい者の生活支援の移送サービスを通院と施設入所の利用から日常の買い物等に利用を拡大しました。
- 帯状疱疹ワクチンの接種費用の助成を開始しました。〔対象者は50歳以上の方。助成は費用の1/2、上限2万5千円〕



❁ 環境を守る事業

- 太陽光発電の設置、電気自動車購入などに対する補助金制度をつくりました。
 - ・断熱や省エネ設備、太陽光発電など脱炭素化を図る新築住宅に対して〔補助率1/3、上限10万円〕
 - ・電気自動車の購入に対して〔補助率1/3、上限10万円。充電設備の設置は補助率1/3、上限5万円〕
 - ・既存住宅の省エネ化のリフォームに対して〔断熱リフォームは補助率1/3、上限7万5千円。太陽光パネルは補助率1/3、上限10万円。蓄電池は補助率1/3、上限5万円。〕

❁ 観光・誘客の事業

- アウトドアブームにのった南足柄の魅力、新たな拠点「足柄三山」のPRを始めました。
〔豊かな自然環境と素晴らしい眺望を持つ明神ヶ岳、金時山、矢倉岳を「足柄三山 明神・金時・矢倉岳」と名付けて足柄三山ミーティングなどを開催〕
- 道の駅のにぎわいに大きく貢献している隣接地の花の魅力を拡充しました。



※ 令和6年度に実施予定の主な施策

NEW 新たな企業誘致

- 足柄産業集積ビレッジ(壺下竹松北地区)の造成工事に着手

NEW 子育て支援・教育の充実



※写真はイメージです

○小学校・中学校の給食費の無償化を4月から実施 〔神奈川県内19市では第1号です〕

- 誰もが楽しく健康的に遊べる外遊びの場として運動公園を整備〔6年度、7年度で施工〕

NEW 福祉の充実

- 福祉まると相談の担当を福祉課に設置〔従来からの福祉相談をベースにして準備中〕
- 高齢者の日常生活支援の充実〔65歳以上の一人暮らしの高齢者に対して安否確認の機器の設置費用を補助〕

NEW 公共交通の確保と道路整備

- 公共交通と移動手段の維持・確保については、「地域公共交通計画」を策定し早期に取り組む
- 都市計画道路千津島・荻野線の整備〔埋蔵文化財の発掘調査中〕

NEW 環境を守る事業

○缶とビンを可燃ごみステーションで回収〔ステーションの周辺に対する迷惑など生活環境にも配慮して丁寧に検討〕

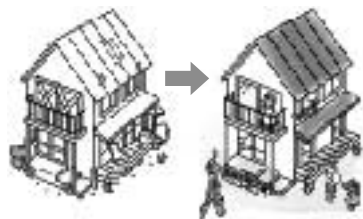
NEW 農林業の振興

○「南足柄市森林ビジョン」を策定〔林業の再生と将来にわたって健全な森林をつくり、守り続けるために〕

NEW 移住・定住、空き家対策

○新生活移住支援補助金を創設

・空き家を利活用して移住・定住を促進するため、婚姻又はパートナーシップ宣誓を提出して受理された夫婦で、共に39歳以下の方が南足柄市の空き家をリフォームして移住した若い世代に、リフォームの経費の一部を補助。





加藤市長が認識する防災に対する課題と対策

この度の能登半島地震は決して他人事ではありません。明日は我が身、この地域かもしれません。

1923年の関東大震災から100年のときが経過しています。あらためて私たちは気を引き締めて防災、減災に対処しなければなりません。能登半島地震の被害から地震被害に対する多くの課題を学びました。

認識する個別の課題は、①「安全な水とトイレの確保」②「木造住宅の耐震化の促進」③「上下水道の管路の耐震化」④「道路等の交通経路の確保」などです。

根本的な課題は、国全体の人口減少に歯止めがかからず、地方の市町村における高齢化と過疎化の進行が災害対応力の低下を招いていることだと思います。このことは隣近所の初期消火や避難誘導など「共助・近助」の助け合いの仕組みも困難になります。こうしたことから、「定住促進と人口増」を実現し、災害対応力の高い活力あるまちづくりを進めなければなりません。

課 題	現 状	対 策
①安全な水と トイレの確保 	・安全な水は、緊急遮断弁を持つ福泉配水池など5か所の配水池に確保。南足柄小学校と向田小学校の耐震性貯水槽にも飲料水を確保。	・配水池、耐震性貯水槽の継続した点検と補修の実施。
	・各家庭でも一人1日3ℓ、1週間分確保のお願い。⇒	・あらためて市民の皆様へ周知。
	・水洗トイレが使えない場合に衛生的に処理できるラップ式簡易トイレの備蓄。避難生活が長期化した時には、より快適なトイレの確保が必要。	・ラップ式簡易トイレの備蓄の拡充と上下水道の耐震化の強化 ・水洗の洋式トイレと水槽を備えた移動式の「トイレトレーラー」などの調達を検討。
②木造住宅の 耐震化の促進 	・木造住宅無料耐震相談を平成17年度から継続して実施。現在まで約360件の相談があります。当初は1年に数十件の相談があり、最近では2、3件。⇒	・市民の皆様になお一層のPR。
	・耐震診断技術者に依頼して耐震診断をした費用の補助を平成17年度から継続して実施。 ・耐震改修工事等を実施した費用の補助を平成18年度から継続して実施。	・住宅の補助対象の拡大と補助額の拡充を検討。
③上水道の管路 の耐震化 下水道の管路 の耐震化	・「水道ビジョン」で令和9年度までに耐震化率を22.3%に設定している。(県内の平均は28.3%)	・県平均を上回る高い耐震化率を設定して水道ビジョンを見直す。
	・下水道の耐震化率は全延長の80%となっている。	・なお一層の耐震化と整備率の向上を図る。
④道路等の交通 経路の確保	・救命活動や物資輸送の機能確保のため、緊急輸送道路補完道路の橋梁の耐震補強を計画的に実施。	・橋梁のなお一層の耐震化と市道の改良、整備を図る。



市政報告会

加藤修平後援会主催

4年ぶりの開催です!

令和6年

5/12日

午後2時～4時

(午後1時30分開場)

文化会館大ホール

(金太郎みらいホール)

映像による南足柄の
魅力紹介

[第1部]

- 映像による南足柄の魅力紹介
- 市政報告 加藤修平市長

[第2部]

- 演奏会 大正琴グループ「マロン4」



4期目の市政を力強く進めている加藤市長の、さらなる決意のほどを確かめ、加藤修平後援会としても、この先の新しいまちづくりへの道を応援していきたいと考えます。お知り合いやご近所の方お誘い合わせの上、多数の皆さまのご参加を心からお待ちしております。

どなたでもお気軽にご参加ください。お待ちしております。

賀詞交歓会 開催しました!

1/21 大雄山最乗寺



「二久男会」による民謡



令和6年 お知らせ

今年も楽しい企画を予定しています

バス旅行

10/19・20開催予定

※詳細は後日ご案内致します。

